

日南市御中

【意見交換用資料】 油津歴史文化遺産活用推進会議

～グリーンスローモビリティの活用検討～

2025年6月12日

株式会社NTTデータ経営研究所

金融政策コンサルティングユニット 地域公共政策チーム

目次

1. はじめに 意見交換テーマ「グリーンスローモビリティ活用」のご提示の背景
2. グリーンスローモビリティの概要
参考) グリーンスローモビリティの特徴や種類
3. グリーンスローモビリティ導入の有用性
4. グリーンスローモビリティ導入支援となる補助金制度
5. グリーンスローモビリティの導入事例

1. はじめに

意見交換テーマ「グリーンスローモビリティ活用」ご提示の背景

本業務の企画提案型プロポーザルへの応募に際し、弊社より仕様書要求事項外である「グリーンスローモビリティ活用」に関する付加提案をしておりました。本提案に関する背景を以下のとおりお示しさせていただくとともに、グリーンスローモビリティ活用可能性に関する意見交換をお願いできますと幸いです

本業務の企画提案型プロポーザルにてご提示の付加提案内容

5 本件業務における弊社の仕様書要求事項以外での付加提案

本件業務を通じて弊社では、検討の対象となる各地域を個別に最適化することのみならず、地域間の回遊を念頭においた検討を進めて参ります。そのうえでは地域間の回遊性を確保しつつ、「パーク＆ライド」の実現に向けた検討を行うことが有効であるものと思料致します。

弊社では、千葉県鴨川市向けに「パーク＆ライド」の企画立案を支援した実績を有しております。当該検討は弊社が、「鴨川市 海辺のまちづくりグランドデザイン」プロジェクトとして企画段階から支援したのですが、同市においては「入り組んだ海辺の路地」を観光客に徒歩以外の手段により回遊してもらう方法論として「グリーンスローモビリティ」の導入検討を実施し、現在は導入に向けた具体的な手続きへと進んでいる状況です。

弊社では、海を抱える点で地勢的に貴市と近似する千葉県鴨川市での弊社の支援実績も踏まえ、堀川運河周辺の回遊性向上に向けたより具体的な論点整理と施策導出を効果的に支援して参る方針です。

なお、本格導入の際には、活用可能な補助制度等の情報取得や交通施策に精通している事業者との連携についても支援する方針です。

2. グリーンスローモビリティの概要

グリーンスローモビリティとは、①時速20km未満で公道を走ることができる②電動車を活用した③小さな移動サービスです

【グリスロの特長】

- ①**時速20km未満** ・ 道路運送車両法の基準が一部緩和（窓ガラスがなくても公道を走行でき、シートベルトやチャイルドシートの装着も免除）。
 - ・ 観光客が景色を楽しむ、コミュニケーション創出、重大事故発生を抑制
- ②**電動車を活用** ・ 環境にやさしいエコな移動サービス
- ③**小さな移動サービス** ・ 従来の公共交通ではカバーしきれなかった短距離のきめ細やかな移動サービス

軽自動車	小型自動車	普通自動車
 4人乗り	 5人乗り	 10人乗り
 4人乗り	 6人乗り	 11人乗り
 4人乗り	 7人乗り	 18人乗り

※11人乗り以上の車両の運転には、中型自動車免許が必要になります。

(参考) グリーンスローモビリティ購入補助対象車両 ①4人乗り

購入費補助の対象となるグリーンスローモビリティ車両は、現時点では全12車両が予定されています。以下では、4人乗り3タイプを紹介します(R6年度補助金対象車両 <R7年度は未定>)

車名	AR-04	HIC-531・CARRYECO5M-ZL	LSV-4
メーカー	ヤマハ発動機株式会社	エナジーシステムサービスジャパン株式会社	株式会社モビリティワークス
イメージ			
定員	4名	4名	4名
区分	軽自動車	軽自動車	軽自動車
価格	2,290,000円(2021年時点)	3,030,000円(2021年時点)	価格非公表
その他 必要費用	その他、 ● ナンバープレート登録費用(登録書類作成、地方運輸局との調整・旅費、車検等を含む) ・ 登録諸費用(各種自動車税・登録料) ・ 安全運転講習費 ● 車両輸送費 各メーカーにお問い合わせいただき、その額を国土交通省に連絡してください。		
			が必要です。

※価格が古いものや非公表のものについては、販売者への問い合わせが必要となります。
また、価格にエンクロージャー(雨除けの囲い)等オプション分が含まれていませんので、ご注意ください。

(参考) グリーンスローモビリティ購入補助対象車両 ②5～6人乗り

購入費補助の対象となるグリーンスローモビリティ車両は、現時点では全12車両が予定されています。以下では、5～6人乗り3タイプを紹介します(R6年度補助金対象車両 <R7年度は未定>)

車名	AR-05	TAJIMA-NAO2-6J	TAJIMA-NAO-6J
メーカー	ヤマハ発動機株式会社	株式会社タジマモーター コーポレーション	株式会社タジマモーター コーポレーション
イメージ			
定員	5名	6名	6名
区分	小型自動車	小型自動車	普通自動車
価格	2,600,000円(2021年時点)	8,976,000円	4,480,000円
その他 必要費用	その他、 ● ナンバープレート登録費用(登録書類作成、地方運輸局との調整・旅費、車検等を含む) ・ 登録諸費用(各種自動車税・登録料) ・ 安全運転講習費 ● 車両輸送費 各メーカーにお問い合わせいただき、その額を国土交通省に連絡してください。		
			が必要です。

※価格にエンクロージャー(雨除けの囲い)等オプション分が含まれていませんので、ご注意ください。

(参考) グリーンスローモビリティ購入補助対象車両 ③7~8人乗り

購入費補助の対象となるグリーンスローモビリティ車両は、現時点では全12車両が予定されています。以下では、7人乗り2タイプと8人乗り1タイプを紹介します(R6年度補助金対象車両 <R7年度は未定>)

車名	AR-07	eCOM-4	TAJIMA-NAO-8J
メーカー	ヤマハ発動機株式会社	株式会社シンクトゥギャザー	株式会社タジマモーター コーポレーション
イメージ			
定員	7名	7名	8名
区分	小型自動車	小型(ソーラー有)・普通(ソーラー無)	普通自動車
価格	3,450,000円(2021年時点)	14,300,000 円(ソーラー:別途396,000円)	4,980,000円
その他 必要費用	その他、 ● ナンバープレート登録費用(登録書類作成、地方運輸局との調整・旅費、車検等を含む) ・ 登録諸費用(各種自動車税・登録料) ・ 安全運転講習費 ● 車両輸送費 各メーカーにお問い合わせいただき、その額を国土交通省に連絡してください。		
	が必要です。		

※価格が古いものや非公表のものについては、販売者への問い合わせが必要となります。
また、価格にエンクロージャー(雨除けの囲い)等オプション分が含まれていないので、ご注意ください。

(参考) グリーンスローモビリティ購入補助対象車両 ④8～10人乗り

購入費補助の対象となるグリーンスローモビリティ車両は、現時点では全12車両が予定されています。以下では、8人乗りは1タイプ、10人乗り2タイプを紹介します(R6年度補助金対象車両 <R7年度は未定>)

車名	TAJIMA-NAO2-8J	TAJIMA-NAO-10J	eCOM-8 ²
メーカー	株式会社タジマモーター コーポレーション	株式会社タジマモーター コーポレーション	株式会社シンクトゥギャザー
イメージ			
定員	8名	10名	10名
区分	普通自動車	普通自動車	普通自動車
価格	9,878,000円	5,980,000円	22,000,000 円
その他 必要費用	その他、 ● ナンバープレート登録費用(登録書類作成、地方運輸局との調整・旅費、車検等を含む) ・ 登録諸費用(各種自動車税・登録料) ・ 安全運転講習費 ● 車両輸送費 各メーカーにお問い合わせいただき、その額を国土交通省に連絡してください。		
			が必要です。

※価格にエンクロージャー(雨除けの囲い)等オプション分が含まれていませんので、ご注意ください。

3. グリーンスローモビリティ導入の有用性

油津地区の周遊プランにおける新たな移動手段として、「安全・安心面」や、「運用・経済面」、「付加価値の創出」の三つの観点から、グリーンスローモビリティの導入が有効であると考えます

グリーンスローモビリティ導入の視点

安全・安心面	運用・経済面	付加価値の創出に寄与
■ ゴルフカートタイプは通常の乗用車の役8割の大きさと小型のため狭い道幅でも安全に走行可能 ■ 時速20km未満で走行するため安全性が高い ■ ガソリン車より部品数が少ないため、故障が少なく、メンテナンスが容易	■ 無償での運行かつ定員10名以下の車種は普通免許での運行が可能※であり、運転士の確保が容易 ■ 家庭用コンセントでの充電が可能なため、ガソリンスタンドまで行く必要がない ■ ガソリン価格変動の影響を受けず、維持コストは普通乗用車と同等程度（車検・自動車税等） ■ 特定の車種には自動走行機能が内蔵されており、将来的に自動走行への転用が可能	■ 移動手段の確保にとどまらず、「乗って楽しい」「乗りたくなる」モビリティとして、新たな観光資源としての役割に期待できる ■ 将来的には、堀川運河周辺地域の回遊性向上や、周辺拠点への来訪者誘導を担うことが期待される ■ 電動かつ低速走行のため、地域のCO₂排出量を大幅に削減可能

※11人乗り以上の車両は大型免許又は中型免許、有償での運転の場合は第二種運転免許等の保有が求められる。

4. グリーンスローモビリティ導入支援となる補助金制度

現在、環境省によるグリーンスローモビリティの導入を対象とした補助金制度が設けられており、補助事業の要件を満たした上で対象補助事業者に選定されると、対象経費の1/2の補助が適用されます

グリーンスローモビリティの導入を対象とする補助金制度

二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金（地域の公共交通×脱炭素化移行促進事業） グリーンスローモビリティ導入促進事業

地域の公共交通の脱炭素化や、高齢者の移動手段確保・観光促進などの地域課題の解決のため、「グリーンスローモビリティ」の導入を支援するための補助制度

- 所管省庁：環境省（国土交通省と連携して事業を実施）
- 対象車両：事前に登録済みの各種車種（軽自動車・小型・普通（乗車定員4～10人））
- 対象経費：車両、充電設備、脱炭素型地域交通モデル構築に必要なシステム・設備 等
- 補助割合：補助対象経費の1/2※
- 補助対象：民間企業、地方公共団体、一般社団法人等
- 公募期間：令和7年度は令和7年6月19日（木）から4週間程度を予定。※2
- 補助事業の要件（例）：CO₂排出の削減効果が定量的に示されている、地域交通の脱炭素化のみならず、観光振興等の他の地域課題を同時解決する事業である、等

※補助金交付額の上限は導入台数1台当たり300万円、補助事業期間は原則2年度以内

※2 環境省では当該事業について令和5年度（2023年度）から令和9年度（2027年度）まで行う予定とされているが、予算は毎年度審議されるため、次年度以降の予算が確保されなかった場合は、補助事業が行われない可能性がある。

5. グリーンスローモビリティ導入事例（有償運行）

鳥取県倉吉市

倉吉市では、2025年春の鳥取県美術館の開館を見据え、周遊滞在エリアで「観光客の利便性」と「地域住民の暮らし良さ」の向上を図る観光まちづくりの一環としてグリーンスローモビリティを導入、実証実験を実施、2025年7月から本格運用開始予定です

名称	U-MO（ウーモ）・くらし楽モビツアー
運行事業者	日本交通株式会社
運行ルート	①歴史的建造物群を巡るコース【ガイド付き】 ②花と緑のグルメコース【ガイド付き】 ③子どもと巡るファミリーコース
運賃	【有償運行】 1人500円（ガイド料1,000円）
運行開始	2024年11月9日（土）～2024年11月28日（木） 2024年12月5日（月）～2024年12月13日（金）
運行日時	木・金・土・日 9:00～16:00
乗客人数	6人（ガイド付きコースは5名）
その他	- 他にも地域住民向け、コース内のどこでも乗降可能な買い物コース、まちなか散策コースを月曜日～水曜日で1人500円にて実施 - 国土交通省の「令和6年度共創・MaaS実証プロジェクト」及び鳥取県の「令和6年度鳥取型地域交通MaaS推進事業」のモデル事業

U-MO・くらし楽モビツアー

「観光客の利便性」と「地域住民の暮らし良さ」の向上を図る観光まちづくりの一環としてグリーンスローモビリティを導入、実証実験を実施、2025年7月から本格運用開始予定です

運行期間 2024年11月9日（土）～11月28日（木）
上記の期間中、木・金・土・日のみ運行

運行時間 10:00出発 各コースの所要時間は
13:30出発 概ね90分～120分です

乗客定員 6名 ※ガイド付きコースは5名まで

コース U-MOの運行状況や観光情報の詳細は
こちらからご確認ください

《集合場所》倉吉白壁土蔵群観光案内所

【ガイド付き】歴史的建造物群を巡るコース
倉吉土蔵群周辺の主な歴史的建造物群を巡るコースです。
○運賃 500円 / 人 ※乗車中にドライバーへ支払い
○ガイド料 1,000円 / 人 ※受付時に観光案内所へ支払い
○小川底宿・福智園 入場料 600円 / 人 ※入館時に
※施設オプション（別途支払い、希望者のみ）
①ほととま稲穂 400円 / 人 ②倉吉土蔵群 100円 / 人
【運行日時】毎週金・土・日曜10:00発

【ガイド付き】花と緑のグルメコース
エリア内にある公園の緑や季節の花々を楽しみながら、食を楽しむことを目的としたコースです。
○運賃 500円 / 人 ※乗車中にドライバーへ支払い
○ガイド料 1,000円 / 人 ※受付時に観光案内所へ支払い
※施設オプション（別途支払い、希望者のみ）
①ほととま稲穂 400円 / 人
【運行日時】毎週木・金・土曜13:30発

子どもと巡るファミリーコース
子どもと一緒に体験や発見などを楽しむことを目的としたコースです。
○運賃 500円 / 人 ※乗車中にドライバーへ支払い
※施設オプション（別途支払い、希望者のみ）
①内子町観光案内所 300～1,200円 / 人
※倉吉白壁土蔵群観光案内所にて引換券を記入し購入いただけます。
【運行日時】毎週木曜10:00、日曜13:30発
※11月18日（日）は10:00発と13:30発の2本運行

申し込み方法 ※事前予約制（前日16:00まで）
※ガイド料は前日16:00以降のキャンセルの場合は、キャンセル料が100%発生します。
① 窓口で直接予約 TEL 0858-22-1200 倉吉白壁土蔵群観光案内所
② 電話で予約 TEL 0858-22-1200 倉吉白壁土蔵群観光案内所
③ HP上のWEBフォームからの予約 ▶ <https://www.kurayoshi-kankou.jp/umo2024/>

利用時のお願い
■ご予約いただく人数によっては、別グループの乗客発生となります。■おにぎりにご利用いただける方を見送らせていただきます。■ご予約内容に関するお問い合わせは、お電話にてお願いいたします。■お電話にてお問い合わせください。■お電話にてお問い合わせください。■お電話にてお問い合わせください。

運行ルート
倉吉市街地を巡るコース
花と緑のグルメコース
子どもと巡るファミリーコース

運行カレンダー

お申し込みお問い合わせ 倉吉白壁土蔵群観光案内所 営業時間 9:00～17:00（年中無休）
〒682-0821 鳥取県倉吉市馬町2568-1 倉吉十号館内
TEL 0858-22-1200（FAX）0858-24-5015（E-mail）shirakabe_information@gmail.com
【本往復全額のお問い合わせ先】倉吉市 総務部 企画課 TEL 0858-22-8161 【運行委託先】日本交通株式会社
（業務委託先）復讐調査設計株式会社 TEL 050-9002-1750

くらし楽モビツアー 詳細はこちら ▶

出典：倉吉市ホームページ

5. グリーンスローモビリティ導入事例（無償運行）

岡山県高梁市

高梁市では、対象エリアを30分程度で大きく循環するコースや、特徴的な街並みを散策する小さく循環するコースで運行しています。小学校の元校長先生や、移住してきた若い女性、スクールバスの現役運転手など、地元のコミュニティがドライバーの担い手になっていることが特徴です

名称	The Japan Red GSM（たかはしグリーンスローモビリティ）
運行事業者	高梁市・株式会社備中屋（運行リーダー）
運行ルート	①町並み・広兼邸ルート（時刻表通り運行） ②観光周遊コース（周遊区間は乗降自由、“手をあげて”運転手に知らせる）
運賃	【無償運行】 無料
運行期間	2025年3月15日（土）～2025年3月30日（日） ・ 2021年から実証実験開始 ・ 2023年4月本格運行
運行日時	土・日・祝日 11:00～15:30
乗客人員	6人
その他	・ 実証実験時は市街地での「移動支援」を目的にしていたところ、利用者が伸び悩み、「観光地周遊」に特化した ・ 運行は地元企業が担い、運転手のシフト調整なども行う ・ ドライバーは元校長先生、ブドウ農家、移住者、市役所OBなど地元コミュニティで運営 ・ 空席情報をリアルタイムで確認できるアプリも導入

出典：高梁市ホームページ、ヤマハ発動機株式会社ホームページ

吹屋の観光地を巡る

乗車無料！

たかはし
グリーンスローモビリティ

The Japan Red GSM
Green Slow Mobility

●運行期間・運行日
期 間：令和7年3月15日～3月30日
運 行 日：土・日・祝

●運行ルート

☆町並み・広兼邸ルート

下町観光駐車場 → 片道4km 約10分 → 広兼邸

☆観光周遊コース（1周 約2km）

下町観光駐車場 → 旧吹屋小学校 → 千枚駐車場 → 下町観光駐車場

詳細は裏面に

○グリスロ時刻表 ※運行状況(天候・混雑具合等)によっては時刻が前後する場合があります。

☆町並み・広兼邸ルート

停車場所	第1便	第2便	第3便	第4便	第5便
下町観光駐車場発	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00
(千枚坑道)	11:03	12:03	13:03	14:03	15:03
広兼邸着	11:10	12:10	13:10	14:10	15:10
広兼邸発	11:50	12:50	13:50	14:50	15:50
(千枚坑道)	11:57	12:57	13:57	14:57	15:57
下町観光駐車場着	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00

☆観光周遊コース 始発11:00 最終15:30 ※12:30～13:00は休憩時間

・下町観光駐車場を終起点にして、吹屋の町並みを約30分かけて周遊しています。

※コース：下町観光駐車場～町並み～旧吹屋小学校～旧山家住宅前～山神社前～千枚駐車場～町並み～下町観光駐車場

・周遊区間では乗り降りが自由ですので、乗りたい方は“手をあげて”運転手にお知らせください！

○コース図

☆町並み・広兼邸ルート

☆観光周遊コース

【お問合せ】高梁市産業経済部観光課 TEL：0866-21-0217



参考 グリスロにより観光客自身が周遊する実証実験例

宮崎県高千穂町

高千穂町では定番スポットへの一極集中解消、地域全体への回遊促進、地域全体の価値向上などを目的に実証実験を実施しています

名称	MEGUReMo TAKACHIHO（メグリモ高千穂）	
運行事業者	高千穂町観光協会	
運行ルート	王道コース（高千穂神社・高千穂峡・荒立神社等） 絶景コース（高千穂三橋・高千穂峡・高千穂神社等） 他2コース	
運賃	ランドカー（4人乗り）	19,500円 リモート観光ガイド料金込み
	トヨタ超小型EV（2人乗り）	10,500円 リモート観光ガイド料金込み
運行期間	2024年2月1日（木）～2024年2月28日（水）	
その他	リモートガイド：高千穂町観光協会スタッフ モビリティに設置されたモニター越しでガイドと会話し周遊	



4人乗り



2人乗り



出典：[メグリモ高千穂 ホームページ](#)
[トヨタ・コニック・プロ株式会社ホームページ](#)

NTT Data

株式会社NTTデータ経営研究所

Lighting the way
to a brighter society